

お子様連れで、ご家族で、
楽しいトークを交えた
演奏会をお楽しみください

井上ゆかり
with
よんでんアンサンブル弦楽四重奏

とって
おきの

家族で一緒に楽しめる

クラシック音楽会

in シビックセンター

2021

1月17日

1部 11:00 開演 (10:30 開場)

2部 14:00 開演 (13:30 開場)

※2回公演 (内容は同じ)

演奏曲目

- ◆ 北原白秋と山田耕柝の世界
 - ♪ 鐘がなります
 - ♪ 待ちぼうけ
 - ♪ からたちの花
 - ♪ 綺麗なちびねずみ (ポストマニより)
 - ◆ オペラの世界
 - ♪ 蝶々さん登場のアリア
～ある晴れた日に～わたしの坊や
(歌劇「蝶々夫人」より)
 - ◆ 弦楽四重奏
 - ♪ バッハ/G線上のアリア
 - ♪ アンダーソン
/プリंक・プランク・プルンク
- ※演奏曲目は変更することがございます。

会場

シビックセンター4階さくらホール
徳島市元町1丁目24番地

入場料

無料 (要整理券)
※感染症予防のため各回とも定員100名 (先着順)

整理券配布開始 (12月15日 (火))

整理券をご希望の方はシビックセンター3階事務室へお越しください。お電話、FAX、E-mail での申し込みも可能です。お名前とお電話番号をお知らせください。詳しくはシビックセンターまでお問い合わせください。

※マスク着用にてご来場ください。
※入場時の検温・手指消毒にご協力ください。





井上 ゆかり -ソプラノ-

徳島市生まれ。東京藝術大学卒業。同大学院修了。第47回全日本学生音楽コンクール大学・一般の部全国1位受賞。二期会オペラスタジオ修了。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。2001年より、文化庁在外派遣研修員、ロームミュージックファンデーション奨学生としてイタリアミラノに留学。2007年に

帰国するまで多数のコンクールに入賞し、欧州にてオペラコンサートに出演。国内では、小澤征爾指揮「ラ・ボエーム」ミミ、ジョン・ミンソン指揮藤原歌劇団公演ビゼー「カルメン」のミカエラ、東京二期会オペラ「魔笛」のパミーナ、新国立劇場の公演に出演する他、「題名のない音楽会」やFM「名曲リサイタル」等TV・ラジオの出演、コンサート、第九演奏会にて多数のオーケストラと共演している。徳島では国民文化祭開会式にて君が代独唱、鳴門第九のソロ、リサイタルや親子のためのコンサート等に構成、出演。また、オペラをよりわかりやすく楽しんでもらおうと集ったグループのブランディーヴァの代表を務めている他、小学校へのアウトリーチ事業で構成、演奏など地域の文化発展に力を入れている。

2012年阿波文化創造賞受賞。

2013年とくしま芸術文化奨励賞受賞。

2016年よんでん文化奨励賞受賞。

徳島文理大学音楽学部非常勤講師、名西高校芸術科非常勤講師。

東京二期会会員。



堀岡 佐知子 -ピアノ-

昭和音楽大学短期大学部声楽コース卒業、同専攻科及びディプロマコース修了。昭和音楽大学伴奏研究員を務めた後、1993年よりミラノスカラ座歌劇場にて2シーズンに渡り研修。イタリア国立G.ニコリーニ音楽院ピアノソロ科ディプロマ取得。2001年、文化庁芸術

家在外研修員として、引き続きイタリアでオペラ演出・演技教授法を学ぶ。国内外のオペラ歌手の声楽コーチ、声楽コンサート伴奏ピアニストを務める一方、数々の音楽祭やオペラ劇場にて、演出助手または音楽スタッフとして、また研修会講師など、その活動は多岐に渡る。2003年より、フィレンツェ五月祭歌劇場を始めとするイタリア各地のオペラ劇場、ザルツブルグ聖霊降誕祭音楽祭などの欧州音楽祭、また藤原歌劇団公演にて、新進気鋭のオペラ演出家M.ガンディーニ氏の専属アシスタント及び演出補を務める。また、サレルノ市立劇場(イタリア)及びヴェローナ野外劇場(イタリア)に於いて、オペラ演出の巨匠F.ゼッフィレリのアシスタントを務める。

近年の公演では字幕製作を手掛け「分かり易く且つ演出に沿った字幕」の評価を受ける。ミラノ在住。

よんでんアンサンブル弦楽四重奏



原瀬 万梨子 -ヴァイオリン-

国立音楽大学音楽学部演奏学科ヴァイオリン専攻卒業ならびに室内楽コース修了。(公財)よんでん文化振興財団奨学生。

これまでにヴァイオリンを景山誠治、徳永二男各氏に、室内楽を徳永二男、漆原啓子、木村徹各氏に師事。

第11回大阪国際音楽コンクールデュオ部門入選。

門入選。

2015年第20回よんでん文化振興財団奨学生によるふるさとコンサートに出演。

現在、倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ、アンサンブル早島講師。

(公)瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員。



和田 絵里子 -ヴァイオリン-

香川県出身。

高松高等学校、京都市立芸術大学音楽学部卒業、のち渡独し、プレーメン芸術大学を卒業。

第7回香川モーツァルト週間にてオーケストラと協奏曲を演奏。

第17回、22回ふるさとコンサートに出演。

2012、2014、2016、2019年リサイタルを開催。

これまでにヴァイオリンを藤野妙子、田辺良子、大谷玲子、トーマス・クルーク、カトリン・ショルツの各氏に師事。

(公財)よんでん文化振興財団 海外留学奨学生。

現在、瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員。

香川県立坂出高等学校音楽科講師。



丸山 緑 -ヴィオラ-

京都市交響楽団ヴィオラ奏者。東京音楽大学、及び同大学院科目等履修ヴァイオリン専攻修了。在学中より室内楽を組みヴィオラを始め、第9回日本アンサンブルコンクール優秀演奏者賞、第9回大阪国際コンクールアンサンブル部門第2位を受賞。

2010年よりイタリアに渡りフィエーゾレ音楽院でヴィオラ奨学生として研鑽を積む。J.KussmaulやJ.Bashmetのマスタークラスを受講。弦楽器ソロ部門、室内楽部門ともにイタリア国内外の様々なコンクールで1位受賞し、ザルツブルグ・モーツァルムテウム音楽院夏期国際アカデミーではPreistraeger(賞金授与者)としてザルツブルグ音楽祭の一環である受賞者コンサートにヴィオラソロで出演する。イタリアを中心に演奏活動を行う傍ら、i parpiti soloistsのメンバーとしてアメリカ、カリフォルニア州で開催されるiPalpiti Festivalのツアーに参加。

2014年9月から兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コアマメンバー、ヴィオラフォアシュピラーを務める。2017年京都市交響楽団に入団。オーケストラだけでなく室内楽などの演奏会も積極的に行う。これまでにヴィオラをAntonello Farulli、柳瀬省太、室内楽をTrio di Parma, Andrea Lucchesini各氏に師事。



細谷 公三香 -チェロ-

兵庫県出身。国立ヴェローナ音楽院(伊)に学び、首席で卒業。その間数々の室内楽コンクールで優勝、室内オーケストラ'La Risonanza'の首席を務めイタリア各地、ロシアでツアーを行う。その後、ザルツブルグモーツァルトムテウム大学院、ミュンヘン音楽大学にて更に研鑽を積む。これまでに

ヴェローナアレーナオーケストラとソリストとして共演、ザルツブルグ音楽祭、アフィニス音楽祭に参加。兵庫芸術文化センター管弦楽団、オーケストラジャパンに在籍した経験を持ち、2013年の帰国リサイタルをはじめ、定期的にリサイタルを行っている他、全国各地のオーケストラに客演、N響メンバーによる奏楽堂シリーズへの出演、チェロアンサンブルなど幅広く演奏活動を行っている。2019年にソウルで行われたアジアチェロフェスティバルには、日本人代表として招待されるなど現在も精力的に活動の場を広げている。斉藤建寛、林俊昭、エンリコ・ブロンズィ、ウェン=シン・ヤンの各教授に師事、ヨーロッパ各地のマスタークラスに参加し、フランス・ヘルマーソン氏、クリストフ・ヘンケル氏などのレッスンを受講。